番号	13 請願第1号 (厚生付託)
受理年月日	平成13年 2月28日
件 名	保育予算の現状維持を求めることについて
提出者	武知 幸子 ほか 929人
紹介議員	岩田 康男、杉本 英騎
	要

〔請願趣旨〕

三鷹市は、他の自治体に先駆けて公立保育園での0歳児保育をはじめるなど、日本の保育行政をけん引してきた自治体です。三鷹市の保育園児の父母は、このような先進的保育行政をより良いものとしようと、三鷹市により良い保育を実現させるための請願を粘り強く行ってきました。そうした中、三鷹市単独の助成金を獲得し、質の高い保育を維持してきました。この市単独の助成金が廃止となると、これまで築いてきた三鷹の保育行政を後退させることになりかねません。何よりもそのことで、影響を受けるのはほかでもない、子どもたちです。少子化や子育て支援が叫ばれる昨今、既存の保育園が、身近な子育て支援の拠点として「すべての親・子どもが安心してつどえる場所」として活用されることは、21世紀の子育てには不可欠であると考えます。誰もが安心して子どもを預けることができるように、三鷹市がこれまで培ってきた質の高い保育を継続、拡充されることを要望します。

〔請願項目〕

1 保育園への三鷹市単独の助成金をカットしないで下さい。